

記入要領

前半期分申請は4月1日現在、後半期分申請は10月1日現在の状況を記入してください。
 ボールペンで記入し、訂正する場合は二本線を引き、修正テープは使用しないこと。
 ※ 摩擦により文字が消せるペン(フリクションペン等)での記入は認められません。

所属の学部・学科(研究科・専攻・課程)及び入学年月を記入してください。

主たる家計支持者(父母(父母ともいない場合は、祖父母等))が、無職または失職中の場合は、いつからその状況にあるのか、生活費をどのように賄っているのかを記入してください。

休学歴がある場合は、休学期間と休学理由を記入してください。

2024年度前半期分の授業料免除の状況にチェック✓してください。

申請前の激甚災害被災の有無にチェック✓してください。

学生番号 2 2 M 2 3 9 9 9 (様式 1-①)

【重要】申請する学生自身が申請要領を熟読していない場合は受付できません。

学生番号を記入してください。

授業料免除申請書

〇〇〇〇年〇月〇日

提出年月日を記入してください。

岡山大学長 殿

学部 _____ □ 学科 □ 課程
教育学 研究科 教育学 専攻
 博士前期課程, 修士課程
 博士後期課程, 博士課程(4-5年生)
 専門職学位課程

(入学年月) 2023 年 4月 □ 10月 入学 □ 編入学

フリガナ オカダイ ハルオ
 氏名 岡大 春男 2 年次
 10月現在

前半期分申請は4月1日現在
 後半期分申請は10月1日現在の学年を記入してください。

このたび下記理由により 2024年度 後半期 授業料を免除していただきたく
 関係書類添付の上、お願いいたします。

記

理由 (授業料の支払いが困難である事情や家庭状況について、**具体的に詳しく**記入してください。)

授業料の支払いが困難である事情や家庭状況について、**具体的に詳しく**記入してください。

【学部生のみ】日本学生支援機構の給付奨学金について、○を付けてください。
 申請要領15・16ページを参照の上、所定の書類等を添付してください。

主たる家計支持者が無職・失職中の場合	その年月: _____ 年 _____ 月から 生活費の出所: _____
休学歴・留学歴のある場合	理由: _____ 年月日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日

「申請していない」方は、新制度シミュレーションの結果(又は「支援なし」のいずれか)に、○印をつけてください。

2024年度前半期の授業料免除状況	学部学生のみ記入してください。(外国人留学生を除く。以下の該当するものに○を付けてください。)
<input type="checkbox"/> 全額免除 <input checked="" type="checkbox"/> 半額免除 <input type="checkbox"/> 不許可 <input type="checkbox"/> 申請無し	日本学生支援機構 給付奨学生の該当 <input type="checkbox"/> 新制度採用 (2/3支援・1/3支援・1/4支援・停止中) <input type="checkbox"/> 新制度シミュレーション結果 (2/3支援・1/3支援・1/4支援・支援なし) <input type="checkbox"/>
激甚災害被災の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※ 家計支持者の自宅が半壊以上の被災	申請していない <input type="checkbox"/> 支援なし【資産基準の超過】 <input checked="" type="checkbox"/> 支援あり【資産基準以内】

本人の現住所と連絡先及び家族の住所と連絡先を記入してください。

本人	現住所 〒 _____	TEL 携帯 _____
E-mail	_____	
家族	住所 〒 _____	TEL _____

申請結果を通知する封筒の送付先を選択してください。

申請結果の通知先(封筒記入の宛先)	<input type="checkbox"/> 本人住所 <input checked="" type="checkbox"/> 家族住所 <input type="checkbox"/> 女子寮 <input type="checkbox"/> その他()
-------------------	---

家庭状況調査 記入要領

2024

A4サイズ用紙に横向きで印刷してください。

太枠欄は、大学認定のため記入しないでください

学生番号 22M23999

家庭状況調査は、同居・別居を問わず生計を一にする方全員について記入してください。ただし、同居の家族はすべて同一生計とみなします。(同居の祖父母も含みます。)

- ・就学者以外の生計を一にする家族を記入してください。
- ・主たる家計支持者(父母(父母ともいない場合は、父母に代わる家計支持者)の続柄を記入してください。
- ・父又は母が死亡・生別の場合は、氏名欄を()とし、その年月等を「特別控除関係」欄に記入してください。
- ・独立生計者の配偶者は、「父」の欄を「妻(夫)」と訂正のうえ記入してください。
- ・無職の場合、職業欄は空欄にせず「無職」と記入し、無職の開始年月を記入してください。(内職・アルバイト・パート等、収入のある方は無職とはしません。)

- ・「収入状況」欄は、2023年分(1月~12月)の所得を記入してください。ただし、2023年1月以降に転職・就職・開業した場合は、年間の所得見込額を(様式4又は7)により記入してください。
- ・年金は、最新の年額を(様式6)により記入してください。(支払通知書による1回の支払額×年間支払回数=最新の年額)

【前後半期一括申請の方へ】
 ・後半期において申請内容に変更がない場合のみ、前半期分「家庭状況調査」のコピーの署名欄に署名をし、後半期申請期間内に免除結果通知用封筒とともに学務部学生支援課授業料免除担当窓口(鹿田地区・夜間主は各教務担当窓口)へ提出してください。
 ※後半期申請期間中(締切厳守)に前半期分「家庭状況調査」のコピーの提出がない場合、後半期分の申請者として取り扱いませんのでご注意ください。

【注意】
 ・申請内容(家計状況・家族状況・就学状況等)に変更が生じた場合は、改めて後半期分の申請をする必要があります。変更が生じたにもかかわらず、後半期分の申請がなかったことが後日判明した場合は、一括申請は無効となり、後半期分の授業料免除を受けることはできません。免除決定後に、変更が生じていた場合の無申請が判明した場合も、免除許可を取り消しとなります。
 ※前半期分の申請結果が「不許可」の場合は、前後半期一括申請の対象となりません。

後半期分

授業料免除

(10月1日現在)主たる家計支持者 父

同居の家族は同一生計とします。同居の祖父母等も含みます。

家庭状況調査						
氏名(フルネーム)	年齢	現在の職業 現在の雇用の開始年月	給与所得の計 所得(税込)(千円)	給与所得以外の 所得(税込)(千円)		
本人 オカダイ ハルオ 岡大 春男	23		15	20		
父 岡大 夏男	62	食料品小売業・農 1979年4月~	25	30		
母 (岡大 松子)			35		記入しない。	
姉 岡大 竹子	25	会社員 2016年4月~	45	50		
祖父 岡大 秋男	76	無職(年金受給)	55	60		
祖母 岡大 梅子	73	無職	65	70		

区分	続柄	収入(千円)			備考
		本人	父	母	
給与所得(注1)	給与・賃金	380	2,735		
	役員報酬				
	専従者給与				
	失業給付				
	計	380	2,735		
給与所得以外の所得(注2)	商・工業		2,710		
	農・林・漁業		412		
	家賃・地代				
	利子配当				
	その他の雑所得	50			
計	50	3,122			

注1 給与所得は、前年1年間の収入金額(源泉徴収票の支払金額等)を記入すること。(千円未満切捨て)
 注2 給与所得以外の所得は、前年1年間の収入金額から必要経費を控除した額を記入すること。(千円未満切捨て)
 ※後半期の状況が前半期分と変更のない場合のみ、本紙のコピーの以下の枠内に署名したものを、免除結果通知用封筒とともに、後半期申請期間内に、学務部学生支援課授業料免除担当窓口へ提出してください。
 「上記に記載した、私の授業料免除申請に係る家計状況、家族状況、就学状況は、本年度後半期分授業料免除申請においても、変更はありません。」

●2023年分(令和5年分)給与所得の源泉徴収票の例(一部分)

支払を受ける者 津山市駅前町〇〇-〇	(受給者番号) 58-300	氏名 オカダイ ナツオ
種別 給与	支払金額 2,735,000	給与所得控除後の金額 2,151,000
所得控除の額の合計額	1,907,500	
源泉徴収額	243,500	

この欄の金額を「給与所得」欄に記入してください。

●2023年分(令和5年分)の所得税の確定申告書の例(第一表の一部分)

事業所得	2,710,000
農業所得	412,000
不動産所得	
利子所得	
配当所得	
給与所得	
雑所得	
合計	3,122,000

この欄の金額を「給与所得以外の所得」欄に記入してください。

家庭状況調査書 記入要領

(様式 1-2)

本人	通学区分	※115 1: 自宅 2: 自宅外		前年度奨学金受給額(千円)	大学認定欄
	奨学金受給状況	2024年度 日本学生支援機構奨学金 ※116 1: 一種 2: 二種 3: 給付... 複数回答可 貸与: 月額(88)千円 × (12)月 給付: 月額()千円 × ()月 4: その他の奨学金(貸与・給付) 名称() 月額()千円 × ()月	2023年度 日本学生支援機構奨学金 ※117 1: 一種 2: 二種 3: 給付... 複数回答可 貸与: 月額(88)千円 × (12)月 給付: 月額()千円 × ()月 4: その他の奨学金(貸与・給付) 名称(〇〇〇奨学金) 月額(30)千円 × (12)月	117	記入しないでください。
就学者 (高校生以上は在学証明書を提出のこと)	続柄	氏名(年齢)	設置区分	学校種別	通学区分
	兄弟	岡大 冬男 (21才)	※121 1: 国立 2: 公立 3: 私立	※122 4: 大学 1: 小学校 5: 高等専門学校 2: 中学校 6: 専修学校高等 3: 高校 7: 専修学校専門	※123 1: 自宅 2: 自宅外
	妹	岡大 花子 (18才)	※129 1: 国立 2: 公立 3: 私立	※130 4: 大学 1: 小学校 5: 高等専門学校 2: 中学校 6: 専修学校高等 3: 高校 7: 専修学校専門	※131 1: 自宅 2: 自宅外
			※137 1: 国立 2: 公立 3: 私立	※138 4: 大学 1: 小学校 5: 高等専門学校 2: 中学校 6: 専修学校高等 3: 高校 7: 専修学校専門	※139 1: 自宅 2: 自宅外
特別 除 関 保	母子・父子世帯	状況	左欄の状況となった時期		201
	障がい者のいる世帯	続柄 障がい者手帳等の番号	障害年金の有無		20
	長期療養者のいる世帯	続柄 療養期間 療養種別	療養費年額(円)		20
大学認定	家族数	独立生計	生活保護世帯	学力	申請区分
	218	221	222	223	224

自宅通学者 及び 独立生計者は、「1: 自宅」
親戚宅に住む者についても、「1: 自宅」
アパートや寮を借りて生活する者は、「2: 自宅外」

当年度に受給する奨学金(予約採用を含む)と、昨年度に受給した奨学金の両方について○印を付けてください。(複数回答可)

【日本学生支援機構の奨学金】
貸与・給付それぞれの受給金額を記入してください。

【その他の奨学金】
貸与か給付に○を付け、名称および金額を記入してください。

【就学者】 ページ下段を参照してください。

同一生計の兄弟・配偶者等が岡山大学に在学の場合：
学部(研究科)及び学生番号を併記してください。
※ 兄弟等が独立生計の場合は、欄外へ、その兄弟の
学生番号、氏名を記入してください。
(この欄へは記入しないでください。)

父又は母が死亡・生別の場合：
死亡・生別の父又は母を「就学者を除く家族」欄に
記入の上、この欄にも記入してください。

障害者手帳や医師の証明により記入してください。
※障害年金の受給の有無についても記入してください。

長期療養(特別除保)の希望がある場合は、要領9ページを
熟読の上、様式等を併せて提出してください。
※ 特別除保(「長期療養者」に記入がある場合は、前後半期
一括申請の対象とはなりません。)

授業料納期前1年以内に風水害等の災害を受け、前年分確定申告で雑損控除の申告をした場合には、その雑損控除額を世帯の総収入金額から特別除保できます。特別除保を希望する場合は、できる限り確定申告を行ってください。

確定申告を行わない場合には、住宅や家財等について、災害によって生じた修繕費等を証明する領収書(写)等が必要となります。保険・損害賠償等で補填された場合は、控除金額から除きます。(修繕費等の全額が控除されるわけではありません。)

政府が指定した大規模・広範囲な災害(激甚災害)により被災をした世帯については、災害から1年以内の免除申請においては1,600,000円、被災から1年を超えた免除申請においては、被災状況が半壊以上であった世帯について、当該免除申請より前1年に支出した修繕費等に相当する額が控除されます。(できる限り確定申告を行ってください。)

【就学者】とは、
小学校・中学校(特別支援学校を含む)、高等学校(通信制・専攻科・別科を含む)、高等専門学校(専攻科を含む)、大学(大学院・別科・専攻科・通信教育部を含む)及び専修学校(高等課程・専門課程)に在学している方をいいます。

水産大学校、農業大学校、職業能力開発大学校、防衛大学校等、専修学校生(一般課程)、研究生、科目等履修生、補習科生、「各種学校」に分類されるもの(予備校・語学学校等)は就学者に該当しません。

ただし、専修学校(専門課程)の認可を受けている農業大学校は就学者に該当します。

※ 10月の新入学は、10月1日開始として記入してください。
※ 10月の状況が未定の場合は、見込みの状況を鉛筆書きにし、決定後速やかに届け出てください。